

チリの民主化問題

吉田秀穂著

チリの民主化問題

吉田秀穂著

アジア経済研究所

よしだ ひでほ
吉田 秀穂

1942年 千葉県船橋市に生まれる

1967年 東京外国語大学スペイン科卒業

現在 アジア経済研究所地域研究部職員

主著 『アジェンデ政権期の理論と政策』（アジア経済研究所 1979年）

チリの民主化問題

研究双書472

1997年 2月28日発行©

著 者 吉田秀穂

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353) 4231(代)

印刷所 有限会社 騰光社

ISBN4-258-04472-5



研究双書No.472

吉田秀穂著『チリの民主化問題』

Chiri no Minsyukamondai

(The Political Democratization Problems in Chile)

Hideho YOSHIDA

Contents

Introduction

Chapter 1 The Characteristics of the Chilian Democracy and Its Collapse: 1925-1973.

Chapter 2 The Politics and the Results of the Military Regime: 1973-1990.

Chapter 3 The Anti-Military Dictatorsip Democratization Movements: 1973-1988.

Chapter 4 The Establishment of the Corrected 1980 Constitutional System: 1989.

Chapter 5 The Aylwin Government and Its Democratization Policies: 1990-1994.

Chapter 6 The Frei Government and the Present Situation of the Democratization Problems: 1994-1996.

Conclusions

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 472]

Published by the Institute of Developing Economies, 1997

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

目 次

まえがき

第1章 チリの民主主義とその崩壊：1925～73年	3
第1節 政治的变化	5
1. チリの民主主義の特徴と1925年憲法体制	5
2. 政党システムの変化	12
3. 中心政党の役割の変化	19
第2節 経済的社会的要因	23
第3節 軍民関係の変化	30
第2章 軍事政権の政策と成果：1973～90年	39
第1節 軍政の基本方針	39
1. 軍政の性格	39
2. 軍政の基本方針	42
第2節 1980年憲法体制の成立	45
1. 新憲法制定過程	45
2. 新憲法の特徴	50
3. アレサンドリ元大統領の批判	57
第3節 人権侵害問題	59
第4節 経済政策と経済の変容	65
1. 1973年9月～75年3月（アジェンデ政権期の政策成果 の取消し）	66

2. 1975年4月～83年3月（経済再建から経済危機へ）	67
3. 1983年4月～90年3月（経済危機から継続的成長へ）	78
4. 経済構造の変容	80
 第3章 反軍政民主化運動：1973～88年	93
1. 1973年から82年までの時期	94
2. 1983年から85年までの時期	98
3. 1986年9月以後の時期	105
4. 国民投票でのピノチェー将軍の敗北	107
 第4章 修正1980年憲法体制の成立：1989年	113
第1節 穏健2大政治ブロックの成立	113
第2節 1989年協定の成立	116
第3節 軍政終了直前に制定・改変された法律	119
第4節 軍政期の経済政策と反対派	125
補論 チリの民政への移行の特色	
—ラテンアメリカ南部諸国との対比において—	130
1. 文民統制問題	131
2. 人権侵害究明問題	138
 第5章 エイルウィン政権と民主化政策：1990～94年	155
第1節 エイルウィン政権の成立	155
1. 民政連の政策綱領	155
2. 民政連の政策実行上の問題点と綱領発表以後の状況	161
3. 1989年総選挙	165
4. 総選挙の分析	167
5. 1989年総選挙の意義	170

6. エイルウィン政権の構成と特徴	171
第2節 エイルウィン政権の成果	175
1. 政治的・制度的側面	179
2. 経済社会的側面	215
第6章 フレイ政権と民主化問題の現状：1994～96年	229
第1節 フレイ政権の成立	229
1. 1993年総選挙	229
2. 当初の政策方針	232
第2節 人権侵害裁判での有罪判決	234
1. 警察官有罪事件	234
2. 戦争犯罪判決事件	235
3. レテリエル事件有罪判決	238
第3節 政策の再変更	239
1. フレイ提案の上程	239
2. 諸勢力の対応とフレイ提案の流産	242
あとがき	253